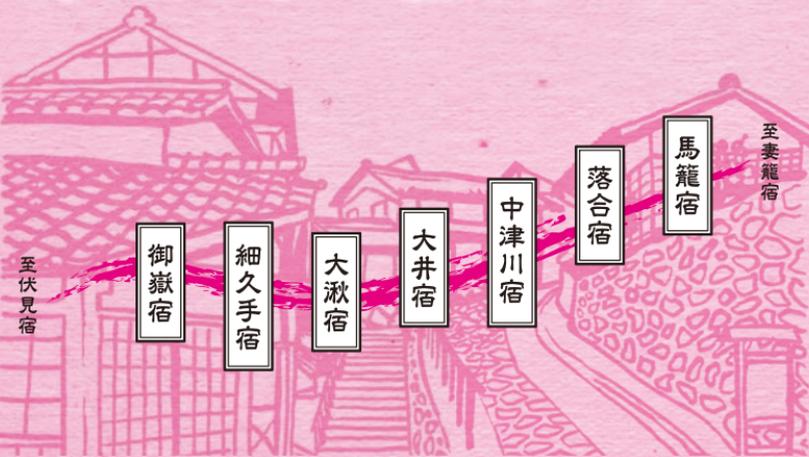


岐阜東濃

# 中山道七宿 歩き帖



岐阜東濃

# 中山道七宿 歩き帖



# 御嶽宿～大井宿

峠が連なる道なりの自然と史跡から思いを馳せる。

江戸から49宿め **御嶽宿**

Mitake



名鉄広見線「御嵩駅」から東へ続く街並みには本陣跡や商家竹屋があり、開基から1200年を迎える大寺山願興寺の門前町として栄えた宿場です。

江戸から48宿め **細久手宿**

Hosokute



東隣の大湫宿、西隣の御嶽宿の仮宿として造られたのが始まりで、西高東低の町並みが続きます。

江戸から47宿め **大湫宿**

Okute



神明神社の大杉を中心に格子窓の家並みが続く里山の宿場です。十三峠の西入り口から宿場町を見下ろせます。

江戸から46宿め **大井宿**

Oi



本陣跡、旅籠、商家などが昔の面影を残し、中山道随一といわれる6カ所の升形も残っています。



願興寺(御嶽宿)



旧森川訓行家住宅(大湫宿)



本陣門(大井宿)



庚申堂(細久手宿)

宿場紹介(46～43)	30
ガイド紹介等	27
馬籠宿	26
落合宿	24
中津川宿	22
大井宿	17 18
大湫宿	12
細久手宿	9 10
御嶽宿	5
ウオーキングの心得等	4
宿場紹介(49～46)	1

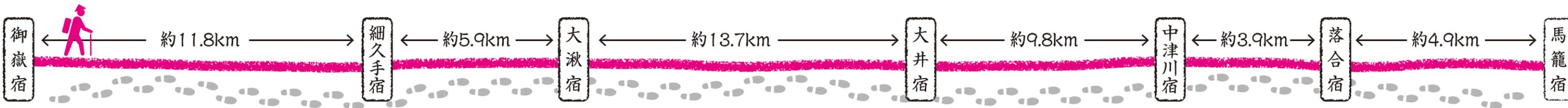
## 目次

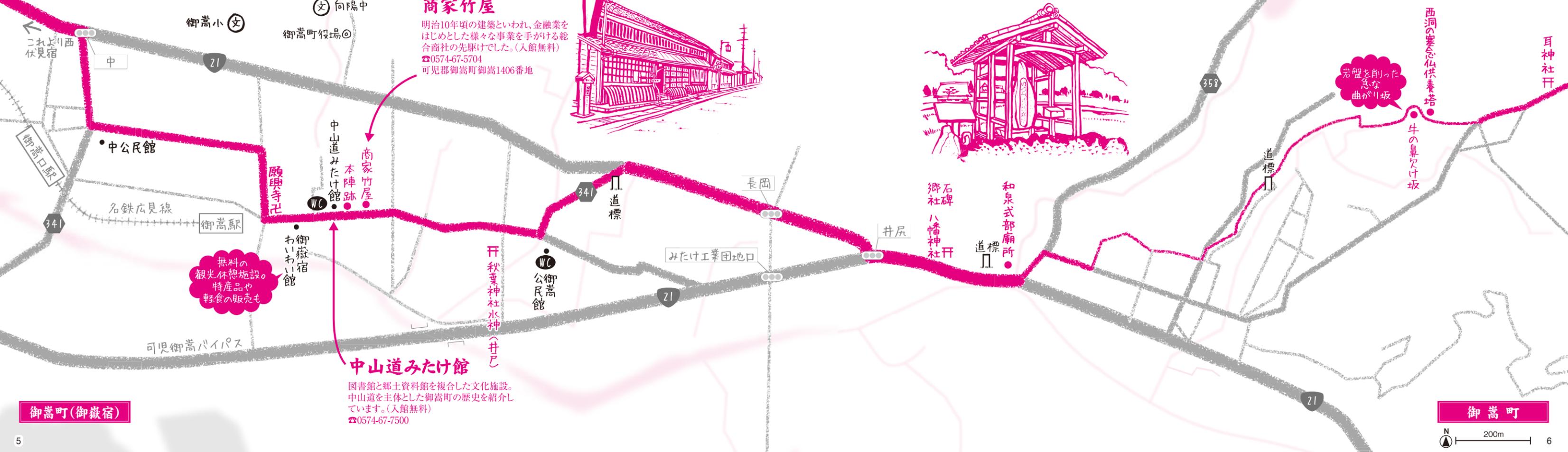


宿場間の距離と地点ごとの標高の目安となっています。  
余白はメモとしても使用できます。

### ウォーキングの心得

- ・体調や経験を踏まえ、事前に無理のない計画を立ててウォーキングにのぞみましょう。
- ・交通ルールを守り、車両等には十分に注意してください。国道等の横断は横断歩道に従ってください。
- ・自然環境保全のため、車両禁止区間へのマウンテンバイク等での乗り入れはご遠慮ください。
- ・コース内での喫煙は、ご遠慮ください。
- ・コース以外の山や畑等には無断で立ち入らないでください。
- ・中山道の沿線では、多くの住民が生活を営んでいます。住民のプライバシーを考え、マナーを守って散策を楽しんでください。



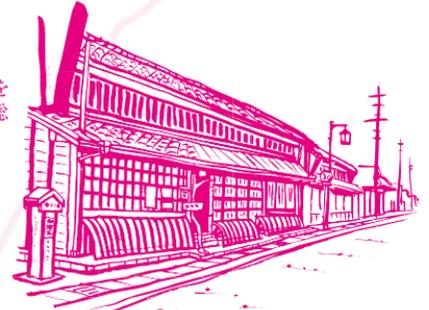


御嵩町(御嶽宿)

御嵩町

### 商家竹屋

明治10年頃の建築といわれ、金融業をはじめとした様々な事業を手がける総合商社の先駆けでした。(入館無料)  
☎0574-67-5704  
可見郡御嵩町御嵩1406番地



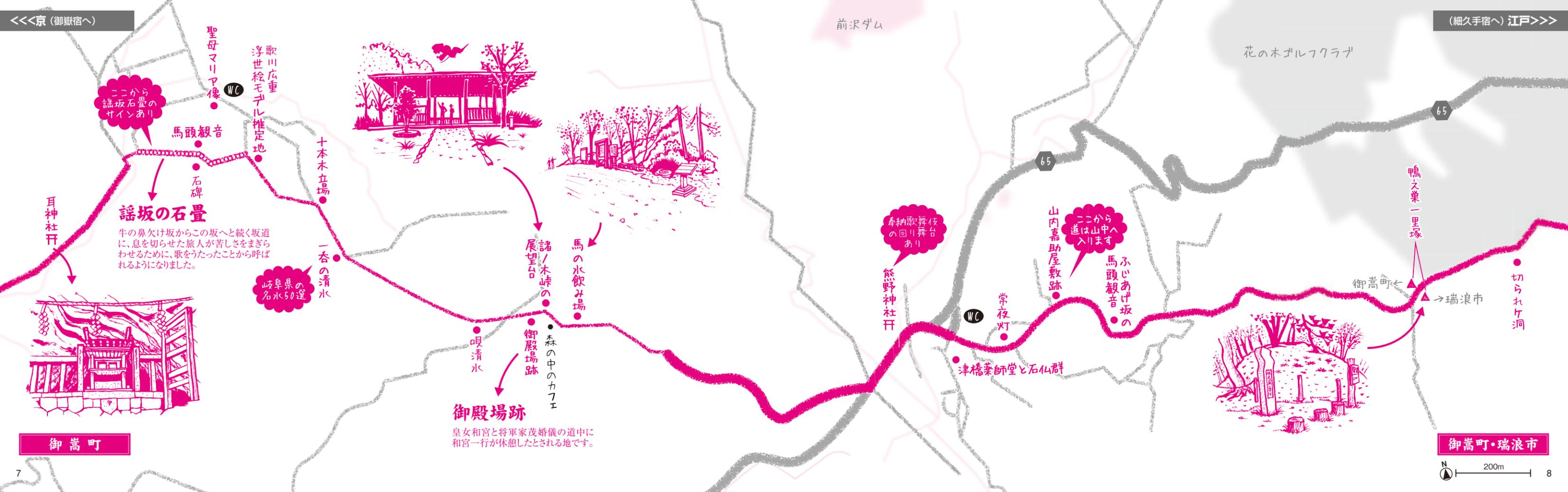
### 中山道みたけ館

図書館と郷土資料館を複合した文化施設。中山道を主体とした御嵩町の歴史を紹介しています。(入館無料)  
☎0574-67-7500

無料の  
観光休憩施設。  
特産品や  
軽食の販売も

岩盤を削った  
急な  
曲がり坂

西洞の塞念仏供養塔  
●  
牛の鼻欠け坂



前沢ダム

花の木ゴルフクラブ

65

65

65

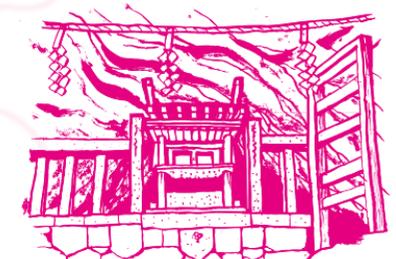
N

200m

8

ここから  
謡坂石畳の  
サインあり

百神社  
百神社



御嵩町

聖母マリア像  
歌川広重  
浮世絵モデル推定地

馬頭観音

石碑

謡坂の石畳

牛の鼻欠け坂からこの坂へと続く坂道に、息を切らせた旅人が苦しさをまぎらわせるために、歌をうたったことから呼ばれるようになりました。

岐阜県の名水50選

十本木立場  
一呑の清水



展望台  
諸ノ木峠の展望台

馬の水飲み場

噴清水  
森の中のカフェ

御殿場跡

皇女和宮と将軍家茂婚儀の道中に和宮一行が休憩したとされる地です。

奉納歌舞伎の回り舞台あり  
熊野神社

WC

常夜灯

津橋薬師堂と石仏群

山内嘉助屋敷跡  
ふいあげ坂の馬頭観音

ここから道は山中へ入ります

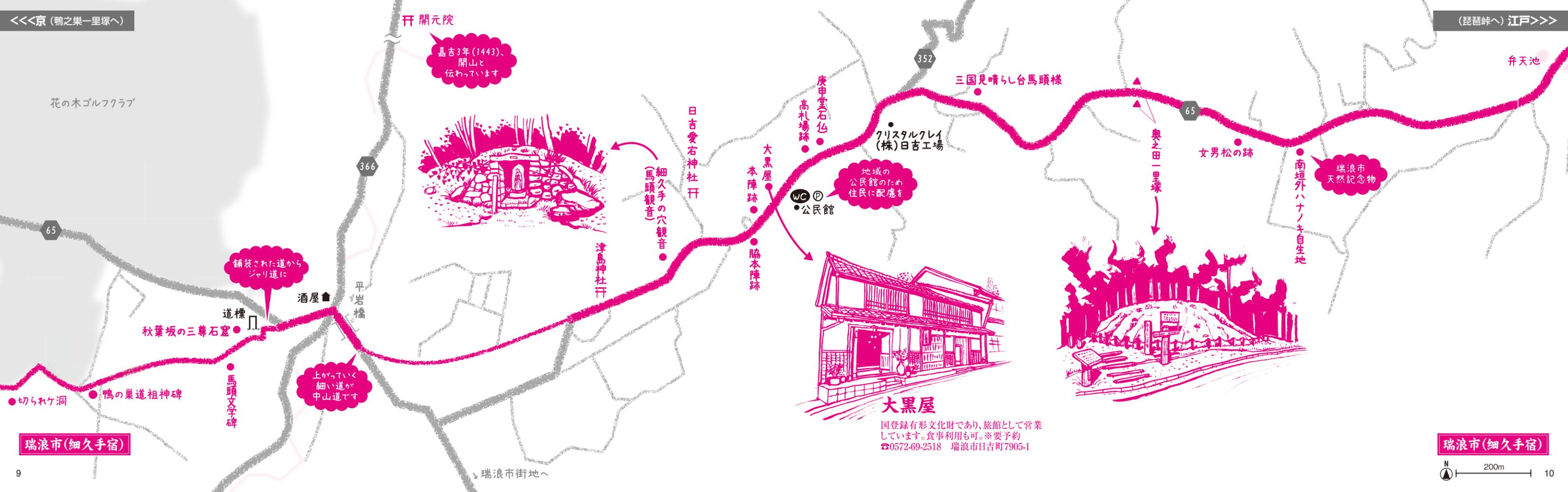


鴨文楽一里塚  
御嵩町

瑞浪市

切られヶ洞

御嵩町・瑞浪市



開元院  
嘉吉3年(1443)、開山と伝わっています



日吉愛宕神社  
細久手の穴観音(馬頭観音)

津島神社

大黒屋  
本陣跡  
脇本陣跡

WC  
公民館

地域の公民館のため住民に配慮を



大黒屋

国登録有形文化財であり、旅館として営業しています。食事利用も可。※要予約  
☎0572-69-2518 瑞浪市日吉町7905-1

三国見晴らし台馬頭様

奥之田一里塚

女男松の跡

瑞浪市天然記念物

南垣外ハナノキ自生地



舗装された道からジャリ道に

酒屋

平岩橋

上がっていく細い道が中山道です

道標

秋葉坂の三尊石室

馬頭文学碑

鴨の巣道祖神碑

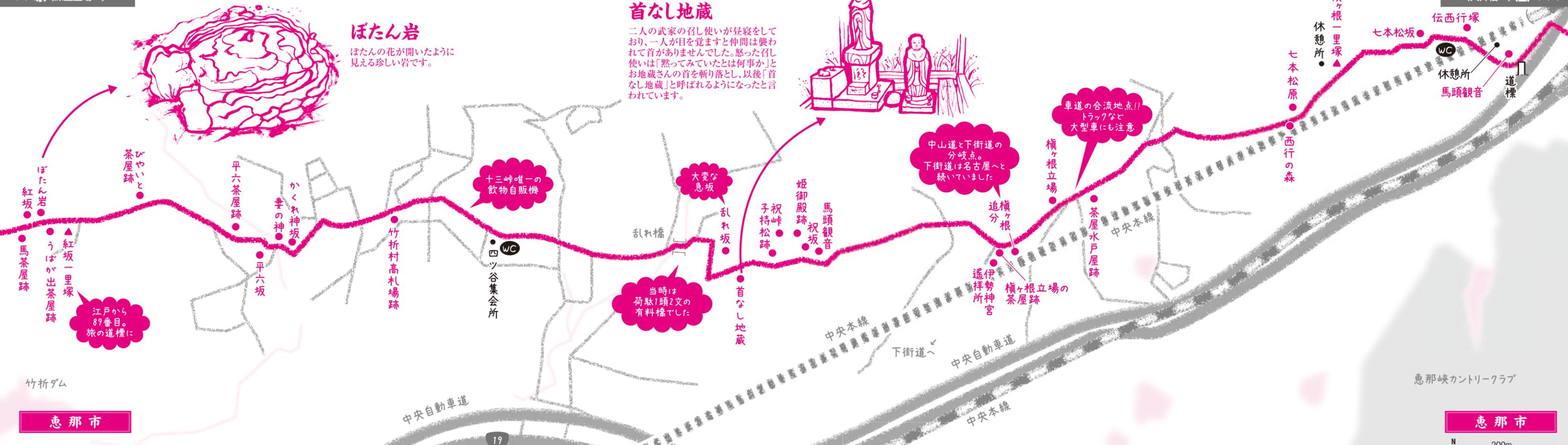
切られケ洞

瑞浪市(細久手宿)

瑞浪市(細久手宿)







### ぼたん岩

ぼたんの花が開いたように見える珍しい岩です。

### 首なし地蔵

二人の武家の召し使いが昼寝をしており、一人が目を覚ますと仲間は襲われて首がありませんでした。怒った召し使いは「黙ってみていたとは何事か」とお地蔵さんの首を斬り落とし、以後「首なし地蔵」と呼ばれるようになったと言われています。

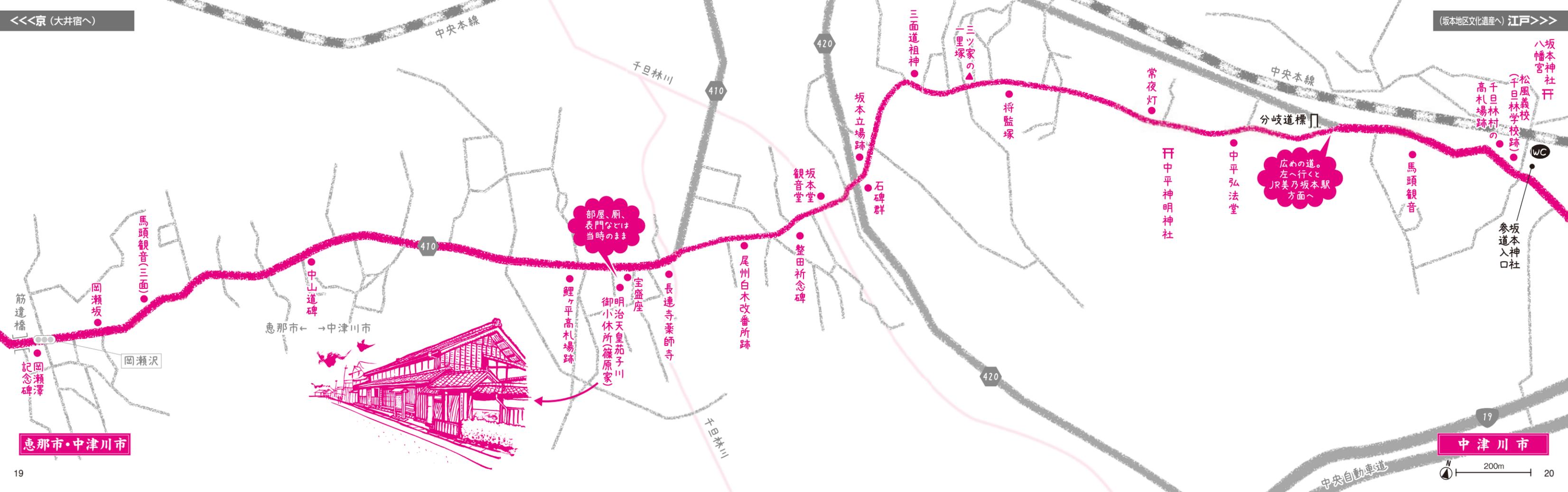


中山道と下街道の分岐点。下街道は名古屋へと続いていました

車道の合流地点!!  
トラックなど大型車にも注意

当時は荷駄1頭2文の有料橋でした





馬頭観音(三面)

岡瀬坂

岡瀬沢

恵那市・中津川市

恵那市 ← → 中津川市



部屋、厠、表門などは当時

御小休所(篠原家)  
 明治天皇(茄子川)  
 宝盛座  
 長連寺薬師寺  
 尾州白木改番所跡  
 鯉ヶ平高札場跡

尾州白木改番所跡

整田祈念碑

坂本堂  
観音堂

石碑群

坂本立場跡

将監塚

三ツ家の  
一里塚

三面道祖神

常夜灯

中平神明神社

中平弘法堂

広めの道。左へ行くとJR美乃坂本駅方面へ

馬頭観音

千旦林村の  
高札場跡

(千旦林学校跡)

松風義校

坂本神社  
八幡宮

参道入口社

中津川市

松風義校(千日林学校跡)  
千日林村の高札場跡



**六地藏石幢**  
中山道を行きかう旅人の安全を願い、造立された珍しい型の石幢です。

坂本神社  
八幡宮  
坂本神社参道入口

中津川市

立小場塚の  
会所沢  
上宿休憩所  
WC

上宿休憩所  
WC

上宿の一里塚  
WC

当時は中山道の中でも急峻な道として知られた坂道。今はゆるやかに改修されています

ここの木坂  
設楽牧童句碑  
双頭一身道祖神  
明治天皇碑

津島神社参道  
馬頭観音碑

駒場村の高札場跡

うだつのある構造です

映画「青い山脈」のロケ地



**庄屋跡 (旧肥田家)**  
江戸期、中津川村の庄屋屋敷。ほぼ当時のままの姿が残っています。



**中津川市中山道歴史資料館 (脇本陣跡)**

和宮降嫁の行列や天狗党の往来の様子を示す古文書、幕末の薩長同盟の密談を伝える文書など、江戸と京都・大阪を結ぶ街道ならではの興味深い資料を展示しています。  
☎0573-66-6888 中津川市本町2丁目2-21  
入館料:大人320円、小中学生無料

中津川市(中津川宿)



### 南林寺

中津川市出身の画家・前田青邨をはじめ、当時の若手画家が描いた天井画があることで知られています。見学は事前申込必要。  
☎0573-65-3494 中津川市中津川1180-2



### 落合の棚田

落合宿を開む棚田は、のどかな風景と裾野から見上げる自然豊かな景観でビュースポットとしても人気です。



### 落合の石畳

全長840mで国の史跡となっています。



尾張白木改番所跡

大明神

北野

中津川駅前

太田町

前田青邨  
生誕の地の碑

新町

中津川市

地蔵堂

子野

地蔵川

子野川

子野地蔵堂の枝垂桜

子野の馬の水飲み場跡  
子野の一里塚

御嶽(賞明神社)汗  
汗神明神社  
休憩所

三五沢

中央本線

三五沢川

中央本線

天狗党水戸浪士  
熊谷三郎の墓

与坂立場跡

急坂

地下道

杉松稲荷大明神

落合の助け合い大釜

脇本陣跡

落合宿本陣

泉屋跡

上町の常夜灯

祀高福寺

高札場跡

下桁橋

医王寺祀

落合川

中央自動車道

湯舟沢川

中津川市(落合宿)



### 医王寺

日本三大薬師寺に数えられる行基作と伝わる薬師寺如来像が安置されています。



### 水車小屋

馬籠宿のシンボル。宿の南にある升形道路の角にあります。



### 藤村記念館

藤村の生家であり、馬籠宿の本陣・問屋・庄屋を兼ねる旧家の跡。全ての作品、直筆原稿、周辺資料など約六千点を所蔵・展示。藤村が幼少時代に学習していた「隠居所」のみ、当時の姿のまま残っています。  
☎0573-69-2047  
中津川市馬籠4256-1  
入館料:大人550円、小中学生100円



### 清水屋資料館

藤村の私小説「嵐」に登場する“森さん”のモデル、原一平の家です。藤村の書簡や写真のほか、江戸時代に宿場として栄えた頃の書画や陶磁器などを見ることができます。  
入館料:大人300円、小・中学生150円  
☎0573-69-2558 中津川市馬籠4282



GUIDE INFORMATION

地域の方とともに史跡を巡るガイドはこちら。

- 馬籠宿  
馬籠宿案内人  
☎: 馬籠観光案内所 ☎0573-69-2336 ※有料
- 中津川宿、落合宿  
中山道案内ボランティアの会  
☎: 中津川市観光センター ☎0573-62-2277 ※有料
- 大井宿  
中山道かたりべの会  
☎: 恵那市観光交流課内 ☎0573-26-2111 ※無料
- 細久手宿、大湫宿  
中山道観光ボランティアガイドの会  
☎: 瑞浪市地域交流センターときわ ☎0572-66-1282 ※無料
- 御嶽宿  
中山道案内人 しれきかい 偲歴会  
☎: 御嵩町観光協会事務局 ☎0574-67-2111 (内線2235) ※無料

(注意) 全て事前に申込が必要です。  
各ガイドにより申込方法は異なりますので、ご利用の際には事前にお問い合わせください。



宿場間の距離と地点ごとの標高の目安となっています。  
余白はメモとしても使用できます。



※宿場間の距離と地点ごとの標高の目安となっています。参考にご活用ください。

木曾最後の宿場から美濃路の始まりへ。



本陣門(大井宿)



脇本陣森家「上段の間」(中津川宿)



藤村記念館(馬籠宿)



落合の石畳(落合宿)

江戸から46宿め **大井宿**  
Oii



本陣跡、旅籠、商家などが昔の面影を残し、中山道随一といわれる6カ所の升形も残っています。

江戸から45宿め **中津川宿**  
Nakatsugawa



かつて三と八のつく日には六斎市と呼ばれる市が開かれ、木曾路への玄関口として栄えました。

江戸から44宿め **落合宿**  
Ochiai



宿場の中央部にある本陣は、門・建物・庭がすべて往時のままで残っている貴重な建物です。

江戸から43宿め **馬籠宿**  
Magome



眼下に美濃の国を眺望する急峻な坂道の宿場。明治の文豪 島崎藤村の生誕地で、小説『夜明け前』には明治維新期の馬籠、中津川の様子が描かれています。

目次

宿場紹介(46～49)	1
ウォーキングの心得等	4
御嶽宿	5
細久手宿	9
大湫宿	12
大井宿	17
中津川宿	22
落合宿	24
馬籠宿	26
ガイド紹介等	27
宿場紹介(43～46)	30